

武漢熱線

大分市武漢事務所
全 淑 麗

Wu-han Hot Line

武漢の海外旅行事情について

世界旅行組織が4月に発表したデータによると、2013年に中国から出国した海外旅行者数は約1億人にのぼり、世界最大の海外旅行出国者数となりました。同時に、海外での旅行消費額も約10兆円となり、アメリカとドイツを抑え、世界一位となりました。10年前、中国は全世界における海外旅行消費額の僅か1%でしかありませんでしたが、2023年には20%のシェアに成長し、出国人数も倍増する見込みです。

また、2013年11月に中国旅行研究院武漢分院が発表した「2013年中国旅行産業発展報告」でも、中国の海外旅行者数は年々高い成長率で伸び、旅行は徐々に中国の重要な産業に成長していると分析されています。

中国各省及び重要都市における旅行産業の競争力において、湖北省は全国13位、発展成長力は全国3位に上昇しています。武漢市は、広州、深圳、杭州、成都、南京に次ぎ全国6位となっています。湖北省と武漢市は、旅行産業の発展地域として、徐々に旅行通過地から旅行目的地に変わってきています。湖北省では、昔から三国巡りや三峡下りなどが観光スポットとなっていますが、近年では、経済の発展と生活水準の上昇に伴い、国内他地域や海外への旅行がブームとなっています。

昨年の海外旅行客数が百万人を突破

湖北省旅遊局のデータによると、2013年度における湖北省からの旅行者数は約632万人であり、前年比3.2%の増加でした。国内旅行では、高速鉄道沿線への旅行者が多い一方、南の雲南省、九寨(きゅうさい)溝(こう)なども人気の高い観光地です。海外旅行では、香港・マカオ・台湾のほか、タイ、韓国、ヨーロッパが人気の旅行先となっています。

湖北機場グループと湖北省商務庁によりますと、湖北省からの2013年海外旅行者数は、前年比55.5%増加の109.2万人で、中国中部で1位となりました。海外旅行者数が百万人レベルの都市は全国で10数カ所程度であり、多くは沿海部の都市です。

タイ、台湾、香港などの東南アジアへの海外旅行者数は73.5万人にのぼり、これは2012年の全世界への海外旅行者数に匹敵します。「Lost In Thailand」という人気映画の影響で、タイへの航空便数が13.7倍に増加し、旅行者数は31.1万人に達し、最大の海外旅行先となりました。

旅行ニーズと航空路線のウィン-ウィン効果

旅券発行、ビザ申請、Eチケット等の利便性向上、

人民元の元高などの要因から、旅行は既に生活スタイルの一部として、一般市民にも浸透しています。

その市場をねらって、各航空会社は人気観光地への路線開通に力を入れています。2012年、フランス航空は武漢ーパリ直行便を就航し、運行以来、平均乗客率は約7割、貨物輸送量は平均11トンと、安定した実績を残しています。シンガポール便も3社が週に14便を運行し、利用者数も前年と比べ82%増加しました。また、タイ・バンコク線は航空会社4社が週28便を運行し、台湾線は週に26便を運航するなど、人気路線となっています。

現在、武漢出発の国際線は、10年前に就航した日本・福岡線、韓国・ソウル線に加え、静岡、濟州、台湾3都市、タイ、シンガポール、アメリカ・サンフランシスコ、フランス・パリ、オーストラリア・メルボルンなどの国際線が続々と就航し、現在27コースに増えています。その他、4月末からバリ島への直行便が新規就航し、2週間に3便の頻度で運行される予定です。また、下半期には東方航空及び南方航空がブーケット島、モスクワなどへの定期便を取り入れる計画もあります。

国際線の増加は、武漢と地域間の経済、文化交流を促進し、武漢周辺の旅客の出国・観光の利便性を向上させるとともに、武漢天河空港を華中地域の国際ハブ空港へと成長させます。湖北省は航空発展誘導奨励金制度を昨年5月に設け、新たに就航する国際路線に対し、一往復あたり8万～26万円の補助を行っています。

武漢市の海外旅行の現状

海外旅行をする際、ビザ申請はひとつの障壁となります。2014年1月に中国の外交部領事司黄平司長は、「もっと多くの国が中国と双方向査証免除協定を結んでほしい」と発言し、消費意欲の旺盛な中国人観光客獲得のため、多くの国が動き出しています。

情報によると、武漢ー静岡便はより多くの中国人観光客を誘致するため、現在の週4便から定期便に増便し、より良いサービスを提供できるよう空港施設の増設などを検討しています。また、静岡の魅力アピールすることを目的として、5月の華中旅行祭りに副知事自ら武漢に宣伝に赴くそうです。

日本の旅行市場では、福岡入国、静岡出国で旅程を組むコースが増えるものと予測されます。大分も観光の魅力アピールし、他都市と連携して観光客誘致に取り組むことで、その旅行コースに組みこまれることを願っています。